



JCHO  
北海道病院  
夏祭り  
令和元年  
7月20日(土)



No.

22



# 北海道病院だより

## 病院理念

地域の人々を中心とした  
質の高い医療・介護を提供し、  
地域から信頼される病院に  
なります。

## 基本方針

- 1.一人一人の権利を尊重し、人間愛を基調とした医療・介護を行います。
- 2.安全を第一に説明と同意に基づく医療・介護を行います。
- 3.地域との連携を推進し、求められる医療・介護を行います。
- 4.地域の健康増進をめざし、保健予防活動を推進します。
- 5.地域医療機能の推進をもって医療・医学の発展に貢献します。

第52回

# 札幌南部呼吸器懇話会



副院長・呼吸器センター長 秋山 也寸史

令和元年6月11日(火) 18:30より当院3階講堂において  
第52回札幌南部呼吸器懇話会が開催され、院外医師8名、院内医師5名、  
コメディカル11名が参加しました。

今回、西岡病院内科の澤田 格先生から、「当院でのインフルエンザ診療～2018-2019シーズンを振り返って～」との演題でご講演をいただきました。

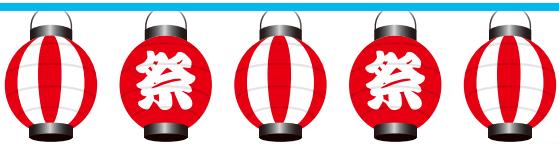
このシーズンに西岡病院では868名、西岡水源池通りクリニックでは375名の患者がインフルエンザに罹患し、最も使用された抗ウイルス剤はイナビル®、次に発売されたばかりのゾフルーザ®が使用されていました。

インフルエンザ抗原陽性患者の92.7%はインフルエンザワクチン未接種で、実臨床でもワクチン接種の重要性が示されました。その他、インフルエンザ肺炎の症例を呈示され、また種々の文献をご紹介いただき、一般医療機関で最も重要な感染症の一つであるインフルエンザについて深く学ぶことができたご講演でした。



# JCHO北海道病院

## 夏祭り ~2019 夏~



医療社会事業専門員 石川 雄大

先日、当院で7月20日に開催されました「2019年JCHO北海道病院夏祭り」は今年で18回目を迎えます。5月末は記録的な暑さがありましたがそれ以降、ぱつたりと夏らしい陽気は少なく、この日も曇り空でした。それでも会場は、どんよりした天気も忘れるような明るい雰囲気がみられました。

今年も利用者・患者さんやそのご家族だけでなく地域の小さな子供連れのご家族も多数みられ、子供たちの笑い声も多くあり、いつもの施設内の様子とはまた違った温かく楽しげな様子がみられました。あるご利用者さんからは初めてこの祭りに参加したことですが「非常に楽しかった。また来年も来たい。」という声や「家族と一緒に楽しめてよかったです」という声を頂きました。こういったご意見は非常に励みになります。

今年の夏祭りも定番のジンギスカンや焼きそば、かき氷やチョコバナナなど屋台メニューをはじめ、射的やスーパーボールすくい等の夏祭りの定番縁日コーナーをご用意致しました。



また、メインステージは昨年好評につき、YOSAKOIソーランチーム「天嵩～AMATA～」の皆様の力強い演舞と「マイレ本間フラスクール」の皆様による優雅なフラダンスを披露いただきました。更に、今年は初登場「札幌マジシャンズクラブ」によるマジックショーや当院介護予防センター長、佐々木が率いる

「Hung Out Trio」が演奏を披露し、大いに会場を盛り上げました。

他にも定番になりつつある豊平消防署協力の下、消防車・はしご車の展示や防火服の着用体験、大王製紙の出張ブースなどもご用意いたしました。様々な企画の中でもお子さんや高齢者の方のハートを射止めたのは豊平区キャラクター「こりんとめーたん」でした。この時期、彼らは北海道内でひっぱりだこのようで、今年も多忙を極める中、来場いただきました。登場するや、あちこちで記念写真や握手を求められるなど大人気でした。

15時の祭終了時刻までにゲーム景品、屋台のお食事の多くは完売しました。今年も「夏祭り」開催にあたっては、当院・施設職員だけではなく、天使大学、大原医療福祉専門学校、北海道科学大学高校、札幌医療秘書福祉専門学校、大谷大学、北海道文教大学より総勢38名の学生ボランティアさんのご協力を得ております。この場を借りまして参加頂いたボランティアの皆様に感謝申し上げます。

来年も地域の皆様に楽しんでいただけるお祭りを考えてまいりますので、来年もぜひ楽しみにお越しください。



# 国際モダン ホスピタルショウ 2019に参加して



医療情報室 山本 浩之

限られた予算の中、患者サービスは勿論ではありますが、医師・看護師・コメディカルの働き方改革に繋がるシステム導入が必要ですので、その最新動向を得るという目的を持って、院長以下関係者がホスピタルショウに参加いたしました。

電子カルテのリプレースにつきましては、次で2回目ということもあり、電力以外に診療・業務支援を目的とした「統合ビューア」の導入を当院では目指しています。

各社とも様々な工夫がなされていましたが、やはり、診療に必要な情報（処方・検査結果・画像・記事等々）を、それぞれ時間軸に連動して表示させる機能や、患者カルテを1人ずつ開かなくても、患者一覧画面にてチーム毎にケアプロセスの把握、インシデント防止のためのレポートの既読管理機能等は、今後なくてはならないものと再認識した次第です。

また、今後は全職員が簡単に利用できるデータ抽出ツール（DWH）の導入も考えています。それを利用するにあたっては、まず部門システムを含む院内に散在するあらゆる実データを一箇所に集約させるのが理想であります。このことはまた、各部門システムに関わるハードの集約化、および保守費用等の削減にも繋がることでもありますので、それら全体を俯瞰的に見ていろいろと検討を行っていきたいと考えます。

他、患者サービスの一環として当院が取り組みたいのは、患者さんの待合時間を減らすことです。

某社では、患者さんのスマホにデジタル診察券を登録しQRコードで受付を行った後、診察・会計待合表示、会計処理までもスマホと連動させる仕組みがありました。会計処理はクレジットカード決済か、後払い処理かの選択が可能であり、キャッシュレス化を図り会計時の混雑を解消させるという風潮が見られます。

なお、保険証確認に関しましては、OCRで保険証を読み取り、医事会計システムと照合させるということでしたが、すでに厚労省からは2021年3月頃にはマイナンバーカード等を用いた、保険者との直接オンライン資格確認を稼働させるというスケジュールも提示されており、今後の展開が気になるところであります。

システム導入範囲の検討を開始いたしました。  
管理者を中心としたコアメンバーを結成し、  
当院は2020年秋の  
電子カルテリプレースに向けて、

# 第21回日本医療マネジメント学会 学術総会報告

総務企画課 経営企画係 土田 駿介

**第21回日本医療マネジメント学会学術総会は、2019年7月19日（金）・20日（土）の2日間にわたり、JCHO中京病院の絹川病院長を会長に、名古屋市の名古屋国際会議場にて開催されました。**

2日間で、全137の演題発表があり、延べ4,400名の方が参加されました。

今回は「私たちの働き方改革～良質で成熟した日本の医療をめざして～」というテーマでした。ここ数年ホットな話題である「働き方改革」については、次期診療報酬改定のポイントになることもあります、「働き方改革」についてのシンポジウムが非常に多くありました。また全国の様々な職種の方から、医療の質の向上を求めて、各医療現場における課題及び問題点に対する取組みについての演題発表があり、自身の業務についても多角的に考える良い機会となりました。

当院からは、沓澤佳代子総合支援室長による「A病院における入退院支援の現状報告」、高橋泉感染看護認定看護師による「職業感染対策に必要なワクチンプログラム構築への取り組み」、そして私は「当院における病院の広報活動事例について」の3題を発表致しました。

この日の名古屋市内は生憎の雨で、北海道ではあまり感じることのないような蒸し暑い気候でした。

(暑さでバテないように、うなぎを食べて体力をつけ、発表に臨みました!)

次回の日本医療マネジメント学会は2020年6月26日、27日、済生会滋賀県病院の三木病院長を会長に、「病院ビッグデータ革命～データ活用による「医療の質」「医療・介護連携」の飛躍（Leap）を求めて～」をテーマに、京都府で開催されます。



# アドバンス・ケア・プランニング (ACP)を知っていますか？

総合支援センター 平田 妃奈子

ここ数年で、厚生労働省が今後の高齢者社会を見込み、終末期医療の意思決定支援について「人生の最終段階における医療体制整備事業」として施策されたものです。その背景として、命の危険が迫った状態になると、約70%の方が医療・ケアなど自分で決めたり、望みを伝えたりすることができなくなると言われていることがあげられます。例えば以前から問題となっているのは、「食べられなくなった時の胃瘻」「気管切開」「がんの末期で静かに最期を迎えるために心臓マッサージをされてしまった」「前回の入院時に『DNAR（心停止時に蘇生処置をしないという事前指示）を得た』から、今回助かる場合の状況でも何もしなかった」、など、その場になると本人の意向とは別な医療が施されてしまう現実があります。2035年には日本の高齢者（65歳以上）は33.4%に上ると見込まれるため、患者ご本人の意思を明らかにできるときから、自らが希望する医療・ケアを受けられるように、患者さんやご家族等と医療・ケアチームが繰り返し話し合いを行うことが重要で、孤独死や孤立死を防ぐことにつながると言われています。

ACPを日本医師会では、「将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、患者さんを主体に、その家族や近しい人、医療・ケアチームが繰り返し話し合いを行い、患者さんの意思決定を支援するプロセスのこと」とし、患者さんの人生観や価値観、希望に沿った、将来の医療及びケアを具体化することを目標にしています。なんとなくイメージはわくでしょうか？

これはあくまでも結果ではなく、事前指示書のような文書化する必要もなく、状況により意向は変わるために定期的及び状況により意向を話し合いで確認するというプロセスが大切とされています。

平成30年度にはこのACPの愛称が「人生会議」に決まりました（厚生労働省ホームページ）。総合支援センターでは、患者さんの価値観・希望に沿った医療・ケアを提供するために、当院でもこれから人生会議を進めていけるように準備をしていきます。難しい課題ではありますが、まずは「どんなときに人生会議を開くか」「どんなことを話し合うか」「情報共有をどのようにしていくか」「その情報管理は誰がするのか」「DNAR・事前指示書との違い」などの課題を整理し、地域を含めた医療関係者が患者さん・家族とともに人生会議を開けるように進めて参りたいと思います。

近年の国での今までの詳しい取り組みにつきましては医師会や厚生労働省のホームページも是非ご参照いただければと思います。



アドバンス・ケア・プランニング  
(以下ACP)といつ言葉を  
みなさまは  
ご存じでしょうか？

## お知らせ

# 研修会の実施報告

### 第23回 JCHO北海道病院地域支援 病院運営委員会 地域協議会

日 時 令和元年5月15日(水) 場 所 当院 会議室  
参加人数／院外4名、院内6名

### 第24回 JCHO北海道病院地域支援 病院運営委員会 地域協議会

日 時 令和元年8月7日(水) 開催予定  
場 所 当院 会議室

### 第52回 札幌南部呼吸器懇話会

日 時 令和元年6月11日(火) 場 所 当院講堂  
参加人数／院外医師8名、院内医師5名、コメディカル11名 合計24名

### 第52回 リバーサイド消化器懇話会

日 時 令和元年7月9日(火) 場 所 当院講堂  
参加人数／院外医師18名、院内医師11名、  
院内コメディカル9名 合計38名

### 第1回 CKD Liaison Seminar

日 時 令和元年7月11日(木) 場 所 当院講堂  
参加人数／院外医師21名、院外コメディカル3名、  
院内医師4名、院内コメディカル1名 合計29名

### 地域講演会

日 時 令和元年7月17日(水) 場 所 当院講堂

- 糖尿病治療・合併症の関係について  
当院・糖尿病・内分泌内科医師 國崎 哲
- 定期巡回サービスの課題について  
勤医協定期巡回・随时対応型訪問介護看護もなみの里  
勤医協ヘルパーステーションもなみの里 本保 智美  
参加人数／院外86名、院内13名 合計99名

### 第4回 豊平がん化学療法勉強会

日 時 令和元年8月28日(水)  
演 著 岡山大学 新医療研究開発センター 臨床研究部  
教授 堀田 勝幸 先生

### 第6回 豊平がん緩和研究会

日 時 令和元年10月16日(水)  
演 著 北里大学医学部付属 新世紀医療開発センター  
教授／緩和医療室長 金井 昭文 先生

### 第4回 豊平肺癌研究会

日 時 令和元年10月30日(水)  
演 著 国立がん研究センター東病院 呼吸器内科  
医長 葉 清隆 先生

## 懇話会のお知らせ

JCHO北海道病院では、地域の先生方との研修・交流の場として講演会を中心とした勉強会を開催しています。

### 第53回 札幌南部呼吸器懇話会

日 時 令和元年10月23日(水) 場 所 当院講堂

### 第53回 リバーサイド消化器懇話会

日 時 令和元年11月予定 場 所 当院講堂

### 第59回 札幌市医師会豊平区・清田区支部 合同症例検討会

日 時 令和元年11月5日(火) 場 所 当院講堂

## NST研修 地域研修

〈8月22日(木)18時～18時45分〉

テーマ 亜鉛を学ぶ ～働きと欠乏の影響～

講 師 ノーベルファーマ(株) 本間 亮介先生 対 象 医療従事者

※NST研修のお問い合わせは、JCHO 栄養管理室 澤川

〈9月26日(木)18時～18時45分〉

テーマ (仮)腸活をもっと知ろう

講 師 未定 対 象 福祉、医療従事者

## 「健康フェア」のお知らせ

※健康フェアのお問い合わせは、健康管理センター

10月8日・9日前10時より、当院1階グリーンモールにて、「なかのしま健康フェア」を開催致します。血圧・骨密度・血管年齢などの健康相談が無料で行えます。健康相談や栄養相談、お薬相談、介護福祉相談など、色々な相談コーナーもございます。また、健康講話を行います。どなたでも無料でご参加いただけますので、ご興味のある方は、是非ご参加ください!!

詳細は総合支援センターまでお問い合わせください。

## 災害救急 指定日

〈令和元年〉9月3日(火)、9月13日(金)、10月12日(土)、10月24日(木)、  
11月2日(土)、11月13日(水)

※災害救急指定日は、やむを得ぬ事情により変更する場合があります。毎日の新聞紙等でご確認ください。

## JCHO北海道病院 各科外来診療担当医師

診療科	午前・午後		月	火	水	木	金
総合診療救急科	午前・午後	内科系	浄土 智	志田 玄貴	前田 由起子	谷口 菜津子	前田 由起子
			長井 桂		長井 桂		大江 真司
	午後(診療13:00~)	外科系	数井 啓藏	正村 裕紀	正村 裕紀	数井 啓藏	数井 啓藏
			庄野／酒井／岩崎 (交代診療)(午後)	岩崎 美憲(午後)	庄野／酒井／岩崎 (交代診療)(午後)	酒井 俊彦(午後)	庄野 泰弘(午後)
循環器内科	午前	五十嵐 康己	三神 大世	木村 銀河	木谷 俊介	木村 銀河	木村 銀河
心臓血管外科	午前			木村 銀河		木村 銀河	
呼吸器内科	午前	1診	秋山 也寸史	原田 敏之	原田 敏之	長井 桂	秋山 也寸史
		2診	猪狩／佐藤	谷口 菜津子	谷口 菜津子	中村 友彦	長井 桂
	午後(診療13:30~)				秋山 也寸史(予約)		
消化器内科	午前	1診	古家 乾	古家 乾	古家 乾	森川 賢一	古家 乾(初診)
		2診	馬場 英	定岡 邦昌	馬場 英	定岡 邦昌	馬場 英
		3診(予約)	田口 純[化学療法]	合田 賀宏[化学療法]	竹内 啓[化学療法]		
	午後(診療14:00~)	坂本 直哉(予約)					
腎臓内科	午前	楠 由宏		関 真秀	楠 由宏		
膠原病内科	午前(予約)			浄土 智	浄土 智	志田 玄貴	
糖尿病・内分泌内科	午前	1診		山本 浩平	山本 浩平		
		2診	牧野 圭祐	國崎 哲	牧野 圭祐	國崎 哲	國崎 哲
	午後(予約)	1診					
内科	午前			國崎 哲(14:00~)	牧野 圭祐(13:30~)	國崎 哲(14:00~)	國崎 哲(14:00~)
		2診					
小児科	午前			大江 真司(予約)	竹内 正	大江 真司(予約)	
	午前	1診	澤田 博行	大原 夕季	大原 夕季	大原 夕季	澤田 博行
		2診	椿 淳子	椿 淳子	椿 淳子	椿 淳子	椿 淳子
		一般	岡嶋 覚	岡嶋 覚		大原 夕季	中島 泰志
	午後(診療13:30~)	慢性外来(予約)	澤田 博行 [慢性・発達]	椿 淳子 [内分泌]	伏屋 菜穂 [喘息・アレルギー]	中久保 佐千子(9:00~) [神経](月2回)	
					乳児健診(予約)	谷口 宏太(予約) [心臓]第2・4週	1カ月健診(予約) [産婦人科外来]
外科	午前	一般	敦賀 陽介	数井 啓藏	数井 啓藏	正村 裕紀	正司 裕隆
		予約	乳がん検診	乳がん検診	乳がん検診	乳がん検診	
	午後(診療14:00~)	一般		出張医(第1・3週)			
整形外科	午前	1診	庄野 泰弘	庄野 泰弘	庄野 泰弘		交代診療(10:00~)
		2診	酒井 俊彦(10:00~)	酒井 俊彦		酒井 俊彦	寺島 理代
		3診	岩崎 美憲		岩崎 美憲		
上肢専門外来	午後(不定期)	14:00~16:00					瓜田 淳(手・肘・肩)
泌尿器科	午前	1診	広瀬/出張医(交代診療)	広瀬 崇興	広瀬 崇興	広瀬 崇興(10:00~)	広瀬 崇興
		2診	新海 信雄	新海 信雄	新海 信雄	新海 信雄	新海 信雄
	午後(診療13:30~)	広瀬/出張医(交代診療)				広瀬 崇興(予約)	
産婦人科	午前	1診	山田 俊	佐々木 瑞恵	小田 泰也	小山 貴弘	山田 俊
		2診	小野寺 康全(初診)	小山 貴弘	小野寺 康全	小田 泰也	小山 貴弘(初診)
		3診	山村 満恵	小田 泰也(初診)	山村 満恵(初診)	佐々木 瑞恵(初診)	小野寺 康全
	午後(診療14:00~)	助産師外来	助産師外来		助産師外来		
		1診	山田 俊	佐々木 瑞恵	山村 満恵		
		2診	交代診療(初診)	交代診療(初診)	交代診療(初診)	交代診療(初診)	交代診療(産後)
		3診	助産師外来	助産師外来	助産師外来	助産師外来	助産師外来
眼科	午前	1診	藤尾 直樹	藤尾 直樹	藤尾 直樹	藤尾 直樹	藤尾 直樹
		2診		高橋 智恵	高橋 智恵		高橋 智恵
	午後(診療14:00~)					藤尾 直樹	
耳鼻咽喉科	午前	1診	保立 裕史	保立 裕史	金谷 健史[紹介・予約のみ]	保立 裕史	保立 裕史
		2診	太田 亮[予約なし]	太田 亮	交代診療	太田 亮	太田 亮
	午後(診療14:00~)	1診		保立 裕史			保立 裕史
		2診		太田 亮			太田 亮
皮膚科	午前	1診	遠藤 元宏	遠藤 元宏	遠藤 元宏	遠藤 元宏	遠藤 元宏
		2診	半田 稔也	半田 稔也	半田 稔也	半田 稔也	半田 稔也
	午後(診療14:00~)	1診	遠藤 元宏	半田 稔也			遠藤/半田 (交代診療)
麻酔科(ペインクリニック・予約)	午前	実藤 洋一		神田 知枝			笠井 裕子
放射線診断科	午前	杉浦 充			杉浦 充		
禁煙外来(予約)	午後(診療13:30~)	長井 桂			原田 敏之		

《午前の受付時間》8:00~11:00(診療開始8:45~) 《午後の受付時間》12:30~15:30(診療開始は各診療欄をご覧ください)

担当医師、診療時間について変更になる場合がございます。

病院代表電話 : 011-831-5151 予約変更直通 : 011-831-5489(平日 9:00~16:00)

## JCHO北海道病院

〒062-8618 札幌市豊平区中の島1条8丁目3-18

TEL 011-831-5151(病院代表)

URL <http://hokkaido.jcho.go.jp><https://www.facebook.com/jchohok>

〈医療機関専用：総合支援センター直通〉

TEL 0120-515-830 FAX 011-815-1005

↑ QRコード読み込み  
病院ホームページへ